

FEBRUARY

25



主催事業：マンスリー

プレーパークのご報告

参加家族：11組（35名）、職員2名、ボランティアリーダー7名

【活動報告】

これまでプレーパークはキャンプファイヤー場周辺を使って活動してきましたが、今回は初めて「森の広場」を使いました。「森の広場」は「いろりの家」の東側にあります。場所を変えたことで、これまでと違った遊びのバリエーションが生まれました。

【スラックライン】初

二本の木の幹に専用のベルトを巻いて、綱渡りの要領でその上を歩くスポーツです。色々なアクロバティックな乗り方が次々に編み出され、競技としても注目されています。プレーパークでは今回初めて取り入れました。初心者のためのガイドベルト（写真のオレンジ色のライン）を追加で設置したため、幼児の子どもたちでもでき、何度も何度も挑戦していました。

【やぐら作り】初

二本の木の幹に、別の木をロープでくくりつけ、梯子状のものを作りました。登っていくと大人の背の高さ以上に登れました。「どんな景色が見える？」と聞いてみると、「木がたくさん見える。」との答え。確かに森の中なので、まわりには木がたくさんあります。





【木工遊び】

これはいつも通りの活動です。廃材を使ってテーブルや椅子、オブジェなどを作っていました。子どもたち以上に大人が熱心に金づちを振り下ろしていました。（できた作品は持って帰っていただきました。）

【ターザンロープ（ブランコ遊び）】初

リーダーと一緒にロープを投げ、高い木の枝に引っ掛けます。掛かったロープに足をかけ、ブランコの要領で行ったり来たり。やっている間に手が痛くなることがわかり、「どうやったら痛くなくて面白くできるか？」をみんなで考えました。そこで編み出したのは、ロープで大きな輪を作り、そこに座るタイプのブランコを作ること。試行錯誤の末、みんなが納得のブランコができました。

【お絵かきコーナー】

絵の具を使ってダンボールに好きな絵を描いていきます。画用紙よりもしっかりしているので、描きやすいようです。ネコやウサギなどの動物を描いたり、白とピンクの斑点模様を描いていたり。上手いかどうかではなく、どれもが芸術作品になりました。

【火おこし体験】

ファイヤースターターを使った火おこし体験です。今回初めて挑戦した、という子どもたちでも、早い子ならやり始めて20分ほどで火をつけることができました。

【おやつ作り】

これまでやってきた「べっこう飴」や「ポップコーン」だけでなく、今回は「揚げ餅」を作りました。乾燥させたお餅なら「おかき」になりますが、今回は切り餅で作り、塩をつけて食べました。とろーんと伸びて美味しそうなお餅ができました。

次回のプレーパークは3月25日（土）です。皆さんにお会いできるのを楽しみにしていますのでぜひ来てくださいね！